（株）北洋銀行 「健康経営に関する各指標の推移と目標」

当行では、下記項目について数値目標を定め、職員の健康課題に取組んでいます。

健康指標	2021年度	2022年度	2023年度	当面の目標	目標設定に至った背景・根拠等
「職場の健康づくり」					
有給休暇取得率	43.0%	44.1%	56.1%	63%以上	昨年度までの目標値(45%)を達成。ワーク・ライフバランスの実現のため更なる取得率向上を図ります。（特別休暇の取得を除いて集計しています。）
1on1ﾐｰﾃｨﾝｸﾞ実施回数	2,820回	4,453回	7,093回	5,000回以上	2021年11月から実施。5,000回/年以上の実施の維持を目指します。
平均勤続年数	18.4年	19.0年	19.2年	―	嘱託及び臨時従業員は含めておりません。
「からだの健康づくり」					
ウォーキングキャンペーン参加率　※1	9.1%	2022年度 不実施	17.9%	22%以上	生活習慣病の予防・改善および運動習慣の動機付けとしてウォーキングを推奨しています。取組強化を図り22%以上を目指します。
特定保健指導実施率　※1	60.1%	71.1%	74.9%	55%以上	国が設定した目標値（単一健保組合の目標55%）は達成しており、引き続き55%以上維持を目指します。
二次検査受診率	74.7%	79.8%	89.0%	95%以上	昨年度までの目標値(80%)を達成。定期健康診断後のフォローを強化し、改善を目指します。
がん検診（子宮がん・乳がん）受診率　※1	40.2%	40.4%	39.2%	55%以上	女性特有の健康課題として、子宮がん、乳がん検診の促進を図り早期発見・早期治療の促進のため、55%以上を目指します。
定期健康診断受診率	100%	100%	100%	100%	受診率100%を維持してまいります。
ハイリスク者への保健指導継続率　※1	20.1%	47.3%	37.0%	50%以上	定期健康診断結果から、特定保健指導者を除く収縮血圧が160以上、またはHbA1c7.0以上を対象者として、受診勧奨等を継続してまいります。
肥満率	22.3%	22.5%	22.1%	22%未満	健康教育等により健康リテラシーを高め、若年層からの生活習慣病対策を強化し、改善を目指します。
喫煙率	21.9%	22.4%	20.8%	20%未満	
適切な運動習慣を有する者の割合	12.9%	13.2%	14.0%	15%以上	
適切な飲酒習慣を有する者の割合	82.8%	83.1%	87.0%	88%以上	
睡眠が十分にとれている者の割合	67.4%	65.3%	65.2%	70%以上	
「こころの健康づくり」					
ストレスチェック受検率	98.0%	95.7%	87.2%	98%以上	継続的に推奨し、98%以上を目指します。
高ストレス者率	10.0%	14.1%	11.7%	10%以下	全国平均14.9%（2023年度）より低く、10%以下を目指します。
メンタリング実施率		100%	100%	100%	2022年度より入行3年目までの若手行員を対象としたメンター制度を実施しています。メンター制度利用対象者の実施率100%維持を目指します。
プレゼンティーイズム （健康問題が理由で生産性が低下している状態を表す指標）		22.6% ※2	14.2% ※3	―	SPQ（Single-Item Presenteeism Question 東大 1 項目版）を用いた調査を基に算出。プレゼンティーイズム損失割合を公表。（数値が低いほど生産性が高い）

※1 北洋銀行健康保険組合加入者の実績　※2 2023年度結果　※3 2024年度結果

2024.10